

がん哲学外来ナース部会 ニュースレター

ナース部会の活動

今回は「ラジオ日経・日曜患者学校樋野興夫のがん哲学学校出演」の活動について報告いたします。

代表の上杉有希が、3月1日・22日の放送にゲスト出演させていただきました。進行役の大橋都希子さんの穏やかな声に緊張もほぐれ、サバイバーとして、看護師として発病からがん哲学外来との出会い、ナース部会発足への思いを語らせていただきました。番組HPのオンデマンドより放送が聞けますのでどうぞお聞きください。

<http://www.radionikkei.jp/inochi/>



NEWS

がん哲学外来ナース部会 第1回シンポジウム開催決定！



市民公開シンポジウム

歯をくいばって、人を褒める～あなたは、どこにいるのか～
「医療の隙間を埋めるためにナースができること」

日時：6月27日(土) 14:00-16:30(開場13:30)

会場：東中野キングスガーデン(会場が変更になりました)

定員：70名(一般の方も参加できます)

お問い合わせ：gantetsuns@yahoo.co.jp



コラム ～サバイバーナース～

私は大腸がんのサバイバーです。かつて看護師だった私はいち患者として悩み始めていた矢先、「がん哲学外来」のを知り、樋野先生と面談後、勧められるまま恐る恐るカフェに参加するようになりました。何度か皆様とご一緒しているうちに心も開かれ、いつの間にか私の求めていた居場所がここにあるのかなと思うようになりました。

私たち看護師も何かお役にたてるかもしれない、そんな場もあつたらいいなという話がでて、ナース部会発足、世話人メンバーに加えていただきました。

優しく対話できて一緒に楽しむ仲間がいる。樋野先生の「人生を生きてますか？」という問いかけにドキッしたり、励まされたりして色々な方と学び、支え支えられ、共に歩んでゆきたい。出来るだけ「主体的隣人」になりたいと思っています。

がん哲学ナース部会世話人メンバー 岡田坦子

発行：がん哲学外来ナース部会（一般社団法人がん哲学外来内） 顧問：一般社団法人がん哲学外来理事長 樋野興夫